

石狩振興局管内 アライグマ対策状況等調査結果

資料9-2

市町村名	防除実施計画に基づく捕獲について						鳥獣被害 防止計画 への記載	鳥獣法許可 従事者数 (捕獲実績あり)	捕獲方法 (R5実績)	箱わな保有数		個人 箱わな 購入費 助成		
	(1)防除従事者 台帳掲載人数	(1)のうち 猟友会員 (捕獲実績あり)	(1)の内訳1 (捕獲実績あり)	(1)の内訳2 (捕獲実績あり)	(1)の内訳3 (捕獲実績あり)	(1)の内訳4 (捕獲実績あり)				(1)の内訳5 (捕獲実績あり)	市町 村		市町村 以外	
札幌市									対象鳥獣	箱わな	0	協議会40	無	
江別市	306	22 (3)	農家215 (57)	農協職員2 (0)	その他89 (8)				対象鳥獣	197 (17)	箱わな、 散弾銃、 手捕り	5	協議会62	無
千歳市	6	3 (3)	市町村職員6 (3) (会計年度任用職員3 (3))						対象鳥獣	3 (0)	箱わな、 手捕り	66	把握していない	無
恵庭市	5	4 (3)	市町村職員1 (1)	猟友会員4 (3)					対象鳥獣		箱わな	65		無
北広島市	20		市町村職員18 (3)	その他2 (1)					対象鳥獣		箱わな	38		無
石狩市									対象鳥獣		箱わな		石狩市公務 サービス258	無
当別町	339	5 (4)	市町村職員19 (1)	農家236 (59)	団体職員16 (2)	委託業者2 (1)	その他66 (16)		対象鳥獣	132 (4)	箱わな	31	土地改良区234 高岡保全会15 個人(不明)	無
新篠津村	182		農家182 (40)						対象鳥獣		箱わな	10	農協5	無

市町村名	捕獲に係る実施体制								捕獲の委託について				
	わな設置	見回り (Eサ交換含む)	捕獲個体 運搬	殺処分	死亡個体 運搬	撒き餌	わな内餌	殺処分 方法	委託理由	捕獲 従事 者数	わなか け日数 の指定	捕獲等 数の指 定	委託金額
札幌市	JAさっぽろ、農家 (人数は不明)		委託業者 (株式会社札幌サニター) (8名)			把握していない(箱わな設置者 に任せているため)		炭酸ガス	外来生物法に基づく基本方針に則り、最も苦痛を与えない方法である炭酸ガスによる殺処分を行うための施設を保有していないため。	8	指定なし	指定なし	1958千円
江別市	農家(439名)			農家(439名) 鳥獣被害防止対策実施隊(22名)			把握していない(箱わな設置者 に任せているため)	炭酸ガス 電気					
千歳市	市職員(3人(会計年度任用職員))					コーン菓子 ドッグフード		炭酸ガス 電気					
恵庭市	市職員(2人)	・農家	・猟友会会員(4人) ・市職員(2人)	・獣医師(1人)	・猟友会会員(4人) ・市職員(2人)	把握していない(箱わな設置者 に任せているため)		薬殺					
北広島市	市町村職員(5人)					誘引餌は使用 していない	揚げパン コーン菓子 野菜	電気					
石狩市	石狩市公務 サービスから農 家へ随時貸出 (人数の把握は 行っていない)		石狩市公務 サービスが捕 獲場所へ引取 り					炭酸ガス	捕獲等数が多くなり、市町村職員では対応できなくなったため		指定なし	指定なし	5220千円
当別町	市町村職員2 農家69 団体職員1 委託業者2 その他38		捕獲者が実施	市町村職員4 委託業者3	ゴミ収集業者 (人数不明)	ドッグフード、 キャットフード等	キャラメルコーン、 とうもろこし、 ソーセージ等	炭酸ガス	捕獲等数が多くなり、市町村職員では対応できなくなったため	2	指定なし	指定なし	805千円
新篠津村	農家 (約100人)	農家が行う	農家または農 協で運搬	農協で実施(ガ ス)	農協で運搬	把握していない(箱わな設置者 に任せているため)		炭酸ガス	多面的機能支払交付金の外来駆除で行っており、事務局が農協であるため	0	指定なし	指定なし	

市町村名	対策経費について						その他 経費支 出
	総支出額	捕獲奨 励金等 の支出	奨励金内訳	見回り 経費の 支出	運搬経 費支出	運搬経費内訳等	
札幌市	1931千円	無					
江別市	江別市: 100千円 協議会: 76千円	無		無	有	江別市鳥獣被害防止対策協議会: 3,000円(捕獲個体の止めさし及び焼却施設までの運搬のために出勤した回数に応じて支出)	無
千歳市	千歳市: 2,696千円	無		無	無		無
恵庭市	2,718千円	有	恵庭市 ・箱罟購入等: 229,135円 ・死体個体焼却等に係る経費: 65,400円 ・防除従事者への報償: 1,539,642円 ・殺処分に係る経費: 882,910円	無	無		無
北広島市		無		無	無		無
石狩市	5220千円	無		無	無		無
当別町	当別町: 926千円 協議会: 30千円 地域資源保全会: 1288千円	有	町¥30,000(¥1,000/頭×30頭) (交付金利用) 地域資源保全会1,288千円	無	無		無
新篠津村	焼却料13千円 捕獲手数料246千円 (多面的機能支払交付金を利用し農協で支出)	有	捕獲手数料246千円 1頭当たり単価2,000円または3,000円 (農協まで持ち込みで3,000円それ以外2,000円) 多面的機能支払交付金使用	無	無		無

市町村名	R4鳥獣被害防止総合対策交付金(農林水産省)			R5中山間地域等直接支払交付金(農林水産省)			R5多面的機能支払交付金(農林水産省)			農業被害防止対策		対策プログラム活用状況
	活用有無	活用内容	不活用理由	活用有無	活用内容	不活用理由	活用有無	活用内容	不活用理由	令和5年度実施内容	無対策理由	
札幌市	有	電気柵講習会の講師謝礼		無		中山間地区でないため	無		委託業務で十分に捕獲できていたため	・電気柵で囲う		一通り目を通した
江別市	有	・捕獲猟具に係る経費(購入) ・捕獲猟具に係る経費(助成) ・捕獲個体や死亡個体の運搬に係る経費 ・殺処分に係る経費 ・焼却等処分に係る経費		無		交付率が十分でないため	有	・捕獲猟具に係る経費(購入) ・殺処分に係る経費 ・捕獲個体や死亡個体の運搬に係る経費		・電気柵で囲う ・物理柵(ネット)で囲う ・農家による箱わな設置		一通り目を通した
千歳市	無		市の施策として実施していることから、交付金以外で予算を確保できていたため。	無		市の施策として実施していることから、交付金以外で予算を確保できていたため。	無		市の施策として実施していることから、交付金以外で予算を確保できていたため。	・希望者に箱わな貸し出し。		一通り目を通した
恵庭市	無		交付金以外で予算を十分に確保できていたため	無		交付金以外で予算を十分に確保できていたため	無		交付金以外で予算を十分に確保できていたため	・電気柵で囲う ・物理柵(ネット)で囲う		一通り目を通した
北広島市	有	箱わな2台購入		無			無			被害があるが特に対策を行っていない。	対策のための予算が確保できない	まだ目を通していない
石狩市	有	電気柵購入		無		交付金以外で予算を十分に確保できていたため。	無		交付金以外で予算を十分に確保できていたため。	・電気柵で囲う		まだ目を通していない
当別町	有	捕獲奨励金		無		中山間地区でないため	有	駆除日当		・電気柵で囲う ・箱わなによる捕獲		一通り目を通した
新篠津村	無		アライグマ対策を役場で行う予定がなかったため	無			有	・捕獲に係る経費(捕獲奨励金) ・殺処分に係る経費 ・焼却等処分に係る経費		・電気柵で囲う	被害範囲が広すぎるため	一通り目を通した

市町村名	アライグマ捕獲にあたっての課題									
	効果的なわなの設置方法がわからない	捕獲する従事者が不足している	箱わなの数が不足している	炭酸ガス処分の場所を1箇所を集約しているため、運搬等の手間がかかり苦慮している	農家にわなを設置してもらいが、なかなか捕まらない	地域にアライグマがどれくらい生息しているかわからない	どれくらい捕獲すれば、農業被害が減るかわからない	捕獲頭数が増加しているため、捕獲や殺処分等に係る経費が増大している	鳥獣被害防止総合対策交付金の鳥獣被害防止総合支援事業(ソフト対策)において、有害捕獲等が認められているがエゾシカやヒグマなど他の野生鳥獣対策などの経費に手厚く充当しているため、アライグマに係る経費まで充分残らない	その他
札幌市	●			●			●			
江別市			●			●	●	●		
千歳市			●					●		
恵庭市		●	●		●			●		
北広島市			●			●	●			
石狩市		●			●				●	
当別町					●	●	●		●	
新篠津村		●			●	●	●			補足ですが、新篠津村では令和6年度より鳥獣交付金を使用してのアライグマ防除を開始しました。現在メインで隊員5名(うち市町村職員2名)に活動しており、捕獲数は9/30現在39匹となっています。